

# Mathematics

## Waltz

受験は、若者に与えられた一つの試練である。嫌ならば逃げるのもよかろう。  
しかし、将来を見据え、困難に真摯に取り組むことができるのは若者の特権である。

### 内容

1. 「整式・展開・因数分解」…数学力は計算力から。
2. 「実数」…数はデリケートに扱わないといけません。
3. 「方程式・不等式・2次関数」…数Ⅰの核です。マスターすると今後が明るい！

**1-1.** 次の計算をせよ。

(1)  $(2x+3y)^2 - (3x+5y)^2$

(2)  $(x-3x^2+4x^3)^2$

(3)  $(2a-3)^3(2a+3)^3$

(4)  $(3x+y)^4$

**1-2.** 次の問いに答えよ。

(1)  $(a+b+c)(a^2+b^2+c^2-ab-bc-ca)$  を計算せよ。

(2)  $a+b+c=0$ ,  $a^3+b^3+c^3=-36$  のとき、 $abc$  の値を求めよ。



1-3. 次の式を因数分解せよ。

(1)  $a^2 - ab - bc + ac$

(2)  $2x^2y - 16xy + 30y$

(3)  $2x^2y - 17xy + 30y$

(4)  $2(a+b)^2 + 7(a+b) - 15$

(5)  $16x^3 + 54(y+2)^3$

(6)  $(x-4y)^3 - (y-4x)^3$

(7)  $(x-1)(x-2)(x-3)(x-4) - 24$

(8)  $2x^2 - 5xy + 2y^2 + 5x - 7y + 3$

1-4. 次の式を因数分解せよ。

(1)  $9a^4 - 82a^2 + 9$

(2)  $x^2y + xy^2 + xyz + x + y + z$

(3)  $(x + y + z)^3 - x^3 - y^3 - z^3$

(4)  $a + (2a + 1)x + (a + 2)x^2 + x^3$

2-1.  $\frac{10+a\sqrt{7}}{3+\sqrt{7}}=b-2\sqrt{7}$  を満たす有理数  $a, b$  の値を求めよ。



**2-2.**  $x = \frac{3+\sqrt{6}}{3-\sqrt{6}}, y = \frac{3-\sqrt{6}}{3+\sqrt{6}}$  のとき、次の式の値を求めよ。

(1)  $3x^2 + 4xy + 3y^2$

(2)  $(x-y)(x^2 + xy + y^2)$



2-3. 正の整数  $a, b, c$  が条件  $\frac{1}{a} + \frac{1}{b} + \frac{1}{c} = 1, a < b < c$  を満たすとき、 $a, b, c$  の値を求めよ。





**3-1.** 次の不等式を解け。

(1)  $7 - 5(x+1) > 1 - 3(x-3)$

(2)  $\frac{x}{2} + 1 < x - \frac{x-7}{3} < \frac{x+14}{5}$

(3)  $2 \leq |x+3| < 5$

**3-2.** 2次方程式を解け。

(1)  $3(5x-1)^2 + 16(5x-1) - 12 = 0$

(2)  $6x^2 - 2\sqrt{10}x - 5 = 0$

(3)  $x^2 - 3 = |x-1|$

**3-3.** 2次方程式  $2x^2 - (2m-3)x + m+6 = 0$  が正の重解をもつとき、 $m$  の値を求めよ。また、そのときの重解を求めよ。



3-4. 2次方程式  $2x^2 - 6x + k = 0$  の実数の解の個数は  $k$  の値によってどのように変わるか調べよ。



3-5. 次の2次関数のグラフの軸と頂点を求めて、そのグラフをかけ。

(1)  $y = -\frac{1}{2}x^2 + 3x$

(2)  $y = 2x^2 + 6x - 1$



**3-6.** 次の問いに答えよ。

(1) 2次関数  $y = x^2 + 6x + 5$  のグラフを  $x$  軸方向に  $2p$ 、 $y$  軸方向に  $p$  だけ平行移動したグラフ  $C_1$  は  $x$  軸に接する。このとき、 $p$  の値と  $C_1$  の方程式を求めよ。

(2) 2次関数のグラフ  $C_2$  を  $x$  軸方向に  $-3$  だけ平行移動し、さらに  $x$  軸に対称に移動したら、 $y = -x^2 - 5x + 1$  のグラフに一致した。このとき、 $C_2$  の方程式を  $y = ax^2 + bx + c$  の形で表せ。



**3-7.** 次のようなグラフをもつ2次関数を  $y = ax^2 + bx + c$  の形で表せ。

(1) 3点  $(1, 2), (-1, 8), (-4, 2)$  を通る。

(2)  $y = 2x^2$  のグラフを平行移動したグラフで、点  $(0, 5)$  を通り、頂点が直線  $y = x + 2$  上にある。



3-8. 2次関数  $y = 4ax^2 - 20ax + b$  の  $0 \leq x \leq 3$  における最大値が4、最小値が-1であるとき、 $a, b$  の値を求めよ。





3-9.  $0 \leq x \leq 1$ における関数  $f(x) = x^2 - 2ax + a^2 + 1$  の最大値  $M(a)$  と最小値  $m(a)$  を求めよ。



3-10.  $t \leq x \leq t+1$ における関数  $f(x) = x^2 - 2x + 2$  の最小値を  $m(t)$  とする。

(1)  $m(t)$  を求めよ。

(2)  $y = m(t)$  のグラフを描け。



追加-1. 関数  $f(x) = (x^2 - 2x)^2 - 6(x^2 - 2x) - 1$  について、次の問いに答えよ。

(1)  $t = x^2 - 2x$  とおくと、 $t$  のとりうる値の範囲を求めよ。

(2) 関数  $y = f(x)$  を  $t$  で表し、最小値とそのときの  $x$  の値を求めよ。

[帝塚山学院大]



追加-2.  $x$  の 2 次関数  $f(x) = x^2 - 2kx + 3k^2 - k$  の最小値を  $g(k)$  とおく。

$g(k)$  の最小値とそのときの  $k$  の値を求めよ。

[創価大]



追加-3.  $x \geq 0, y \geq 0, 3x + 2y = 1$  のとき、 $3x^2 + 4y^2$  の最大値・最小値とそれを与える  $x$  の値をそれぞれ求めよ。

[阪南大]